

令和7年第2回保土ヶ谷区区づくり推進横浜市会議員会議

令和7年6月11日（水） 議員団会議終了後
保土ヶ谷区役所 地下会議室

次 第

議 題

- 1 令和7年度保土ヶ谷区運営方針について
- 2 令和7年度保土ヶ谷区編成予算 事業概要及び執行計画について
- 3 その他



令和7年度

保土ヶ谷区運営方針

議題 1



保土ヶ谷区マスコット
ほどぴー

I 基本目標

「いつまでも住み続けたいまち ほどがや」を未来へ

令和9年の区制100周年や「GREEN×EXPO 2027」を見据え、横浜市中期計画2022～2025基本戦略「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」の実現に向け、保土ヶ谷区の魅力をさらに高め、「訪れたいまち」、「住み続けたいまち」を未来へつないでいきます。

II 目標達成に向けた施策

1 子どもから高齢者まで誰もが健やかに暮らせるまちづくり

妊娠期から学齢期までの支援や地域と連携した子育て支援、区内の地域資源を生かした子どもの体験・交流の場を充実させます。また、働き・子育て世代の健康増進やスポーツ振興、高齢者・障害がある方への支援に取り組み、誰もが健やかに暮らせるまちづくりを進めます。

2 暮らしの安全・安心の確保

地震防災戦略なども踏まえ、地域防災力の強化や将来の地域防災の担い手育成、危機管理体制の強化など区民からの関心が高い災害対策を推進するほか、道路、下水道、河川、公園等施設の適切な維持管理、交通事故防止の取組や地域防犯力の向上、脱炭素化に向けた啓発など、安全・安心なまちづくりを進めます。

3 つながり・支えあいの推進

つながり・支えあいの充実を図るため、「第4期保土ヶ谷ほっとなまちづくり(区地域福祉保健計画)」を推進するとともに、第5期計画を策定します。また、地域活動の更なる活性化に向け、自治会町内会におけるデジタル活用や担い手の発掘・育成を支援するほか、多文化共生のまちづくりを推進します。

4 魅力と賑わいのあるまちづくり

令和9年の区制100周年に向けて、区民の皆様と取組を進めるとともに、同年に開催される「GREEN×EXPO 2027」を見据え、「ほどがや花憲章」に基づく「花の街ほどがや」を一層推進します。また、歴史や文化、自然、農業、商店街など区の特徴を生かした取組により、更なる魅力向上を図ります。

III 目標達成に向けた組織運営

信頼される区役所づくり

- ・お客様の立場や気持ちに寄り添い、区民の皆様にとって「元気になる区役所」を目指します。
- ・正確かつ円滑な窓口サービスを提供し、個人情報を適正に取り扱い、業務を遂行します。
- ・安心・快適な庁舎環境を整えます。

地域との協働

- ・地区担当制等により、地域課題を適切に把握し、解決に向けて取り組みます。
- ・協働・共創の意識を持ち、区民、自治会町内会、各種団体、企業、大学等の皆様と連携し、より良いまちづくりを推進します。

チーム保土ヶ谷

～もっといい保土ヶ谷をつくろう～

- ・職員同士のコミュニケーションを大切にしながら、もっといい保土ヶ谷を目指し、区役所一丸となって施策・事業を推進します。
- ・データに基づいた効果的・効率的な事業を実施し、区民サービスの向上に取り組みます。

主な事業・取組

1 子どもから高齢者まで誰もが健やかに暮らせるまちづくり

◆ ほどがやhappy子育て～妊娠期からの安心サポート～

- 保育士がイベント等に出向く「子育て応援隊」や親子向け芸術鑑賞イベントなどの実施
- 新たに小学校生活を迎える児童の保護者の不安解消を目的としたセミナーの開催



泣いても大丈夫！コンサート
(ほどがやhappy子育て)

◆ こどもが主役！地域の魅力体験事業～みんなで育む元気な がやっこ～

- 神奈川フィルハーモニー管弦楽団による中学校吹奏楽部でのワークショップや横浜国立大学、横浜FCとの連携事業、農業体験教室などの開催



横浜FCサッカー体験教室
(こどもが主役！地域の魅力体験事業)

◆ 輝けシニア！2025事業

- 区民への認知症に対する理解・対応・見守りの普及啓発や認知症サポーター養成講座の開催、講座修了者への啓発グッズの配布
- 高齢者の介護予防・健康づくりに取り組む団体の活動支援、啓発等の広報の実施

2 暮らしの安全・安心の確保

◆ 災害対策推進事業【20万区民の自助・共助による減災運動】

- 地盤品質判定士などの専門家による崖地所有者向けの相談会の実施
- 区内小中学校を対象とした出前授業の実施
- 産官学協働による若者向けの啓発動画等の作成



区内小中学校を対象した出前授業
(災害対策推進事業)

◆ ほどがや環境にやさしいライフスタイル推進事業

- 環境にやさしいライフスタイル浸透に向けた講座やイベントの開催
- プラスチック資源の分別行動の定着や食品ロス削減に向けたイベント、出前教室の開催

3 つながり・支えあいの推進

◆ 保土ヶ谷ほっとなまちづくり推進事業

- ほっとなまちづくり推進会議や区民意見募集等による地域の意見を踏まえた保土ヶ谷ほっとなまちづくり(区地域福祉保健計画)第5期計画の策定

◆ 地域におけるデジタル活用推進事業

- 自治会町内会におけるデジタルツール活用等に関する研修会・ワークショップなどの実施
- 自治会町内会向けの情報伝達アプリ導入等の支援



地域行事での電子決済アプリの導入
(地域におけるデジタル活用推進事業)

4 魅力と賑わいのあるまちづくり

◆ 区制100周年事業

- 区内の団体や企業等で構成される「実行委員会」と協働した事業の推進
 - ・ 「こども・魅力・つながり」をテーマに活動する団体への支援
 - ・ 区公式マスコットの活用やロゴマークの制定による機運醸成
 - ・ 「ほどがやの百選」として、逸品の選定や区内の名所などの紹介
 - ・ 「区の歌」普及啓発などの実施



登録団体交流会(区制100周年)

◆ 花薫るきれいな街ほどがや事業(GREEN×EXPO 2027連携事業)

- 「ほどがや花憲章」に基づく「ほどがや花フェスタ」の開催
- 「ほどがやフラワーメイト」と協働した花壇づくりや「ほどがやフラワーメイトジュニア」に任命した児童・生徒による花の育成



フラワーメイトによる花の育成
(花薫るきれいな街ほどがや事業)

令和 7 年度

保土ヶ谷区編成予算概要

《目次》

1. 令和7年度保土ヶ谷区編成予算について	1
2. 個性ある区づくり推進費自主企画事業について	3
1 自主企画事業一覧	3
2 主な事業の概要	
区制100周年事業	18
花薫るきれいな街ほどがや事業（GREEN×EXP02027 推進事業） . . .	19
ほっとなまちづくり推進事業	20
3 統合事業一覧	27

参考

区に係る予算のすがた（令和7年度一般会計予算）	29
-----------------------------------	----

1. 令和7年度保土ヶ谷区編成予算について

～「いつまでも住み続けたいまち ほどがや」を未来へ～

横浜市中期計画 2022～2025 の基本戦略「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」を念頭に、区の特長や地域資源を生かした事業に取り組みます。

また、令和9年の区制100周年や「GREEN×EXPO 2027」を契機に保土ヶ谷区の魅力を向上させ、「住みたいまち 住み続けたいまち ほどがや」を未来へつなげて参ります。

1 個性ある区づくり推進費区分別総括表

(単位：千円)

区 分	7年度予算	6年度予算	増△減
(1) 自主企画事業費 区が独自に企画し、区が自ら執行する事業に係る経費	100,371	100,227	144
(2) 統合事務事業費	46,432	42,296	4,136
統合事務費 区の事務・運営を行うために必要な経費	26,567	23,999	2,568
統合事業費 各区で共通している事業で区の裁量が少ない事業に係る経費	19,865	18,297	1,568
(3) 区庁舎・区民利用施設管理費 区庁舎・区民利用施設の管理運営に係る経費	592,523	577,343	15,180
合 計	739,326	719,866	19,460

2 内訳

(1) 自主企画事業費（全33事業）

(単位：千円)

施策分野	7年度予算	6年度予算	増△減
I 子どもから高齢者まで誰もが健やかに暮らせるまちづくり	22,630	21,437	1,193
II 暮らしの安全・安心の確保	20,157	20,952	△795
III つながり・支えあいの推進	23,147	22,957	190
IV 魅力と賑わいのあるまちづくり	22,523	20,189	2,334
V 信頼される区役所づくり	11,914	14,692	△2,778
合 計	100,371	100,227	144

(2) 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位：千円)

区分	7 年度予算	6 年度予算	増△減
区庁舎	112,757	111,174	1,583
ほどがや市民活動センター	26,225	26,129	96
土木事務所	10,137	9,672	465
公会堂	60,410	58,610	1,800
地区センター等	375,921	364,685	11,236
広場・遊び場	2,388	2,388	0
区庁舎・区民利用施設修繕費	4,685	4,685	0
合 計	592,523	577,343	15,180

2. 個性ある区づくり推進費自主企画事業について

1 自主企画事業一覧 (R7 100, 371千円・33事業 R6 100, 227千円)

(単位：千円)

I 子どもから高齢者まで誰もが健やかに暮らせるまちづくり

【22, 630千円】

誰もが住み慣れたまちでいきいきと暮らせるよう、地域と連携した子育て支援や地域資源を生かしたこどもの体験・交流の場の提供、高齢者・障害のある方への支援、スポーツ振興などに取り組みます。

事業名	事業内容
1 ほどがや happy 子育て～妊娠期からの安心サポート～ 拡充	<p>養育者が楽しく安心して子育てできるよう、妊娠期から学齢期までトータルで子育て世帯やこども達を支援する事業を実施します。実施にあたっては地域の方々や子育て関係機関と連携しながら進めていきます。</p> <p>1 地域と連携した子育て支援</p> <p>(1) 地域赤ちゃん教室の開催 (14 地区、通年)</p> <p>(2) 子育てお役立ち情報の発信 (子育て支援マップの配布、健診時の待ち時間を利用した子育て関連情報の提供等) (通年)</p> <p>(3) 地域子育て支援連絡会の開催 (全体会：3 月、地区別連絡会：8 地区、通年)</p> <p>(4) ほどがやこどもニコニコフェスタの開催 (10 月)</p> <p>2 保育所による妊娠期・未就学児親子の支援</p> <p>(1) 保育士がイベント等に出向き「子育て応援隊」を開催 (3 回)</p> <p>5 月 10 日 星川まつりで 1 回目を開催 啓発グッズ 117 個配布</p> <p>(2) 妊婦や未就学児親子を対象に育児相談や園庭開放、絵本の貸出 (通年)</p> <p>(3) 親子向けイベント「ほがらか広場」(10 月) や子育てサロンでの「ほがらか育児講座」(5 回) の開催</p> <p>(4) 「泣いても大丈夫！コンサート」の開催</p> <p>6 月 5 日 保土ヶ谷公会堂</p> <p>参加 356 人</p> <p>3 学齢期あんしんスタート事業 新規</p> <p>新たに小学校生活を迎える児童の保護者の不安解消を目的に、学校生活や支援体制などを説明します。また、放課後児童クラブ等とも連携し、放課後事業の案内を行います。(9 月)</p> <p>4 地域と連携した放課後事業</p> <p>(1) 放課後の居場所づくりを行っている団体が参加するネットワーク会議の開催 (4 回)</p> <p>(2) 放課後児童健全育成事業所への学習支援アドバイザー紹介やプログラム等の運営支援 (通年)</p>









子育て応援隊

《こども家庭支援課》

【R7 予算：6,219】

【R6 予算：5,898】

<p>2 こどもを守ろう！地域子育てつながり事業</p> <p>《こども家庭支援課》 【R 7 予算：1,930】 【R 6 予算：1,795】</p>	<p>こども虐待防止について広く区民に関心を持っていただくとともに、子育て支援に関わる関係機関や地域との連携を強化し、地域の見守りの力を高めます。また、孤立しやすいひとり親の養育者について、貧困対策や女性の自立のための支援を行い、安定した生活につなげます。</p> <p>1 児童虐待防止啓発活動の実施</p> <p>(1) ほどがや区民まつり（10月）や児童虐待防止推進月間（11月）での啓発</p> <p>(2) 子ども向け啓発チラシを区内の小学校に配布（11月予定）</p> <p>2 要保護児童対策地域協議会実務者会議の開催</p> <p>(1) 地域関係機関との連携強化を目的とした実務者全体会議（6月）</p> <p>(2) エリア別会議（地域ケアプラザエリア別、全8地区）</p> <p>3 女性のDV・離婚等のための弁護士相談の実施（通年）</p>  <p style="text-align: right;">区民まつり</p>
<p>3 こどもが主役！地域の魅力体験事業～みんなで育む元気がやっこ～<u>拡充</u></p> <p>《地域振興課》 【R 7 予算：2,904】 【R 6 予算：2,654】</p>	<p>未来を担うこどもたちが健やかに成長できる環境の実現を図るため、横浜国立大学や神奈川フィルハーモニー管弦楽団、横浜FCとの連携事業や区内の貴重な水田を使用した事業など、地域の資源を活用したこども向け事業を実施します。</p> <p>また、大学生や地域のボランティアに事業の運営を担ってもらうことで、参加児童との世代間交流を促進します。</p> <p>1 横浜国立大学と連携した体験学習（通年）</p> <p>(1) 国大の教員による小中学生を対象とした体験教室の開催（夏期、冬期に計20回程度）</p> <p>(2) 国大生の企画・運営による小学生を対象とした体験学習の実施（がやっこ探検隊：年間7回程度、わくわくサタデー：5回程度）</p>  <p style="text-align: right;">がやっこ探検隊活動</p> <p>2 ほどがや☆元気村（水田を活用した農業体験等、通年）</p> <p>3 神奈川フィルハーモニー管弦楽団と連携した区内中学校吹奏楽部でのワークショップ及び成果発表の実施（3校程度、7月～3月）<u>拡充</u></p> <p>4 横浜FCと連携したスポーツ体験会（5月）</p> <p>5 子ども会育成者研修の実施（通年）</p>  <p style="text-align: right;">横浜FCサッカー体験教室</p>

<p>4 知ってつながる、障害児地域交流推進事業</p> <p>《こども家庭支援課》</p> <p>【R7 予算： 260】</p> <p>【R6 予算： 260】</p>	<p>障害児が本人の特性やライフステージに応じて充実した地域生活を送れるような場を提供するとともに、区民に対し「知ってつながる」をテーマに啓発講座を開催し、障害と障害児への理解を深める機会を作ります。</p> <p>1 長期休み期間プログラムに対する支援</p> <p>(1) 地域ケアプラザや地域活動ホーム等が実施主体となる長期休み期間の地域交流・啓発講座の開催（年2回 7月、3月）</p> <p>2 関係機関等の既存媒体を活用した啓発の強化（通年）</p> <p></p> <p>地域交流・啓発講座チラシ</p>
<p>5 障害者いきいき地域生活支援事業</p> <p>《高齢・障害支援課》</p> <p>【R7 予算： 806】</p> <p>【R6 予算： 806】</p>	<p>障害のある人もない人も、住み慣れた地域で安心して生活することができるよう、障害者支援機関が課題解決に向けて話し合う保土ケ谷区障害者地域自立支援協議会の円滑な運営を支援します。</p> <p>また、障害者のさらなる社会参加を進めるため、障害者施設の自主製品の販路拡大や受注機会確保に向けたサポートを行います。</p> <p>1 障害者の地域生活支援</p> <p>(1) 自立支援協議会の活動・運営支援（通年）</p> <p>(2) 出張販売会など自主製品の販売促進支援（通年）</p> <p></p> <p>出張販売会 （イオン天王町店）</p>
<p>6 輝けシニア！2025事業^{拡充}</p> <p>《高齢・障害支援課》</p> <p>【R7 予算：1,698】</p> <p>【R6 予算：1,145】</p>	<p>高齢者が可能な限り地域で自立した生活が送れるよう、その人の状態に応じた健康づくり・介護予防及び社会参加等を支援するとともに、本人・家族及び地域の支え合いや介護、医療、関係機関の連携を進めます。</p> <p>1 きらり☆シニア事業</p> <p>(1) 住民主体の健康活動グループ「きらり☆シニア塾」啓発ショート動画の作成（3月）、新規団体の募集・活動支援（通年）</p> <p>2 老人クラブ支援（共催事業）</p> <p>(1) ことぶき大学（6月）、かがやき作品展（10～11月）、かがやき囲碁・将棋大会（1月）の開催</p> <p>3 認知症高齢者等の支援</p> <p>(1) 幅広い世代、組織への認知症サポーター養成講座の開催（通年）</p> <p>(2) 区民への認知症に対する理解、対応、見守りの普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養成講座修了者に「ほろがやオレンジロバ」の反射板の配布（通年） <p>^{拡充}</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民向け認知症啓発講演会（9月） ・区民まつりに認知症普及啓発ブースの出展（10月） <p>4 地域包括ケアシステムの推進</p> <p>(1) 区アクションプランを活用した普及啓発（通年）</p> <p></p> <p>ほろがやオレンジロバ</p>





<p>7 ほどがや歯科口腔保健推進事業</p> <p>《福祉保健課》</p> <p>【R 7 予算：2,441】</p> <p>【R 6 予算：2,541】</p>	<p>歯の生え始めからのむし歯予防、成人期以降の歯周病予防、そして、オーラルフレイル予防まで、生涯にわたって口腔内を健康に保っていくために世代に応じた手法により啓発します。また、セルフケアと両輪となる歯科医院による専門的口腔ケアにつなげるため、歯科定期健診の受診に向けた取組を実施します。</p> <p>1 セルフケア意識の向上に向けた普及啓発</p> <p>(1) わくわく親子健康フェスタの開催（6月）</p> <p>(2) 歯っぴいパクパク1歳児の開催（月1回）</p> <p>(3) 区民まつりや地域イベント、出前講座等</p> <p>2 専門的口腔ケア（プロケア）受診の促進</p> <p>乳幼児親子向け歯科医院受診促進イベントの開催（10～12月）ほか</p> <p>3 歯科口腔保健推進キャラクター「すみれちゃん」を活用した啓発（通年）</p> 
<p>8 ほどがや健康生活応援事業</p> <p>《福祉保健課》</p> <p>【R 7 予算：2,693】</p> <p>【R 6 予算：3,248】</p>	<p>「働き・子育て世代」（30～50代）を中心とした区民を対象に、元気づくりプロジェクトをきっかけとして健康につながるよう行動の変容を促し、自ら健康を維持・増進する機運を高めます。また、各種イベントで健康に関する情報発信を行い、健康意識を高めていきます。</p> <p>1 ほどがや花フェスタ・横浜国立大学学園祭・区民まつりなど、各種イベントでの啓発（通年）</p> <p>2 健康経営推進事業</p> <p>(1) 横浜健康経営認証事業の周知（区内事業所向け）</p> <p>(2) 認証を受けている事業所の継続支援</p> <p>3 HODO HOKO 推進事業</p> <p>(1) 保健活動推進員向け HODO HOKO 啓発講演会（4月）(2) イベント等における HODO HOKO 歩幅体験・啓発（通年）</p> <p>(3) 普及啓発のための人材育成</p>  <p>HODO HOKO 歩幅体験</p>
<p>9 スポーツの街ほどがや推進事業^{拡充}</p> <p>《地域振興課》</p> <p>【R 7 予算：3,679】</p> <p>【R 6 予算：3,090】</p>	<p>スポーツ推進委員や区スポーツ協会と連携して、年齢・性別問わず区民の誰もがスポーツに親しみ、交流できる環境づくりを推進します。幅広い年代が参加できる大会の実施を通じて、区民の健康を維持し、スポーツへの関心を高めます。また、保土ケ谷区をホームタウンとして活動するプロスポーツチームである横浜FCとの協働により、まちの活性化を図ります。</p> <p>1 地域におけるスポーツ推進</p> <p>(1) 少年少女球技大会（7月）</p> <p>(2) グランドゴルフ決勝大会（12月）</p> <p>(3) かるがもファミリーマラソン大会（2月）</p> <p>(4) ほどがやスポーツ祭り（3月）</p> <p>2 横浜FCとの連携</p> <p>ほどがや区民DAYの開催（5月）</p> <p>3 eスポーツ推進事業^{新規}</p> <p>イベント等の機会を捉えて、誰でも気軽にプレイができる体験会を開催します。</p>  <p>かるがもファミリーマラソン大会</p>

Ⅱ 暮らしの安全・安心の確保

【20, 157 千円】

誰もが安全に、安心して暮らせるよう、地域防災力の強化や将来の地域防災の担い手育成、災害時の体制強化などの災害対策を推進するほか、地域防犯力の向上、交通安全対策、食の安全などに取り組みます。

事業名	事業内容
10 災害対策推進事業 【20 万区民の自助・共助による減災運動】 拡充 《総務課》 【R 7 予算：10, 137】 【R 6 予算：10, 095】	<p>区民の自助・共助の意識向上や地域の防災力強化を図るため、効果的な広報啓発や将来の地域防災の担い手育成等を行います。</p> <p>また、区災害対策本部などの危機管理体制の強化に取り組みます。</p> <p>1 地域防災力の強化・地域防災の担い手育成</p> <p>(1) 地盤品質判定士等専門家による崖地所有者向けの相談会（2回）</p> <p>(2) 区内小中学校向けの出前授業（小学校7校・中学校3校） 拡充</p> <p>(3) 産官学協働（無印良品・区・横浜国大）による 若者向けの啓発動画等の作成・発信（9月） 新規</p> <p>(4) 災害時ペット対策物品（一時飼育場所開設キット）配布（計27拠点）</p> <p>(5) 防災講習会への外部講師や職員の派遣による地域の防災活動の支援（通年）</p> <p>(6) 災害時要援護者名簿（44自治会）の作成に係る障害福祉事業所への委託の実施 新規</p> <p>2 危機管理体制の強化</p> <p>(1) 災害時に備えた訓練・研修等による 区本部体制の強化（通年）</p> <p>(2) 関係機関との連絡体制の構築（通年）</p> <p>(3) 区本部用資機材の整備、風水害時避難場所の環境改善（通年） 拡充</p> <p>(4) 河川水位警報システムなど防災関連システムの運用・保守管理（通年）</p> <p>小学校向け出前授業</p>
11 交通安全対策事業 《地域振興課》 【R 7 予算：3, 342】 【R 6 予算：3, 348】	<p>交通安全教室や交通安全運動を通して交通安全教育を行い、交通事故の防止を推進します。</p> <p>1 交通安全教育・啓発</p> <p>(1) はまっ子交通安全教室の実施（16校/18校）</p> <p>(2) 三世代交通安全教室の実施 （地区・自治会・中学校で3団体募集）</p> <p>(3) パンダマークの配布 （通年 各校10枚程度）</p> <p>(4) ランドセルカバー等の啓発物品の配布 （令和6年度配布 反射材：1445個 区内19校 ランドセルカバー：1407枚 区内19校＋特別支援学校2校）</p> <p>2 交通安全対策</p> <p>(1) スクールゾーン対策協議会の開催 （区内小学校各1回 4/24 説明会実施）</p> <p>(2) スクールゾーン路面標示、電柱巻標示の設置（必要箇所）</p> <p>3 自転車等放置防止対策</p> <p>保土ヶ谷・西谷・星川・和田町・上星川駅自転車等放置防止推進協議会地区活動補助金の交付</p> <p>はまっこ安全教室</p>

<p>12 地域防犯力向上事業</p> <p>《地域振興課》</p> <p>【R 7 予算：4,871】</p> <p>【R 6 予算：5,702】</p>	<p>街頭犯罪を防止し、安心・安全・快適なまちづくりを進めるため、警察、地域、関係団体と連携して地域の防犯力を向上させる取組を実施します。</p> <p>1 地域防犯力の向上</p> <p>(1) 防犯物品の配布や防犯コンクールの開催による防犯啓発（通年）</p> <p>(2) こども 110 番あんしんの家支援（通年）</p> <p>2 防犯センターの運営（通年）</p>  <p>街頭キャンペーンの様子</p>
<p>13 暮らしの衛生サポート事業</p> <p>《生活衛生課》</p> <p>【R 7 予算：709】</p> <p>【R 6 予算：709】</p>	<p>生活衛生に関する最新情報や正しい知識についてわかりやすくお知らせし、区民の安全・安心な食と生活環境づくりを支援します。</p> <p>1 暮らしの衛生サポート</p> <p>(1) 飲食店や区民への食中毒予防のための啓発物品の配布（通年）</p> <p>(2) 犬・猫の飼い主に対する適正飼育に関する情報の提供（通年）</p>  <p>食中毒予防キャンペーン</p>
<p>14 ほ도가や環境にやさしいライフスタイル推進事業</p> <p>《区政推進課・地域振興課》</p> <p>【R 7 予算：1,098】</p> <p>【R 6 予算：1,098】</p>	<p>2050 年脱炭素社会の実現や GREEN×EXPO 2027 の開催に向け、環境にやさしいライフスタイルへの区民の行動変容を促すため、環境をテーマとした区民向けの講座やイベントを開催します。また、プラスチック類などの燃やすごみを減らし、温室効果ガスの発生を抑制するため、ごみと資源物の分別などについて、イベントや区民向けの相談会で周知します。</p> <p>1 環境にやさしいライフスタイルの浸透に向けた啓発</p> <p>(1) 環境をテーマにした講座やイベントの開催（8～3月）</p> <p>(2) SNS や広報よこはま等での啓発（通年）</p> <p>2 プラスチックや食品ロス削減に向けた啓発</p> <p>各種イベントや分別教室等での啓発実施（通年）</p>  <p>子供向けエコ教室</p>  <p>ごみの分別説明会（国大学生寮）</p>



Ⅲ つながり・支えあいの推進

【23, 147 千円】

地域のつながり・支えあいの推進のため、地域の活動支援や担い手育成に取り組みます。また、保土ケ谷ほっとなまちづくり（地域福祉保健計画）の推進と次期計画の策定準備を進めます。

事業名	事業内容
15 保土ケ谷ほっとなまちづくり推進事業 《福祉保健課》 【R7 予算：2,166】 【R6 予算：1,574】	<p>第5期保土ケ谷ほっとなまちづくり（区地域福祉保健計画）を策定するため、ほっとなまちづくり推進会議の開催や区民意見募集等を行います。策定した計画は、ほっとなまちづくりフォーラムにて公表します。</p> <p>また、各地域が抱える様々な課題に対し主体的に取り組を進められるよう、地区支援チームが支援します。</p> <p>1 保土ケ谷ほっとなまちづくりの推進 (1) ほっとなまちづくり推進会議の開催（6・11月） (2) 素案の区員意見募集の実施（10～11月） (3) 地区別計画の作成支援（4～10月） (4) ほっとなまちづくりフォーラムの開催・計画公表（3月）</p> <p>第4期計画冊子 ⇒詳細は20ページ参照</p> 
16 自治会町内会支援事業 《地域振興課》 【R7 予算：3,500】 【R6 予算：3,500】	<p>地域活動の担い手である自治会町内会において、住民主体の活動が継続・安定的に行われるよう、自治会町内会の負担軽減に配慮しつつ支援を行います。</p> <p>1 自治会町内会の負担軽減（配送ルートによる資料送付）（通年） 2 自治会町内会感謝会の開催（2月～3月）</p>  <p>自治会町内会感謝会</p>
17 市民活動支援事業 《地域振興課》 【R7 予算：3,820】 【R6 予算：3,896】	<p>地域で活動する区民や団体間の連携・協働を図り、まち全体の活性化を進めるため、市民活動・生涯学習活動の拠点となる「市民活動支援センター」の運営を行います。</p> <p>1 市民活動支援センター「アワーズ」の運営支援（通年）</p>  <p>アワーズによる ほどがやサンタプロジェクト</p>

<p>18 区民会議との住み良いまちづくり協働事業</p> <p>《区政推進課》 【R7 予算： 679】 【R6 予算：1,037】</p>	<p>「地域のつどい」、「区民のつどい」の開催や、区民会議の活動を広く区民にお知らせするニュース「やまびこ」の発行などを、区民会議と協働により実施します。</p> <p>1 区民会議の活動支援</p> <p>(1) 「地域のつどい」の開催支援 (4～6月)</p> <p>(2) 「区民のつどい」の開催支援 (9～11月)</p> <p>(3) 区民会議広報「ニュースやまびこ」の発行(7月、3月)</p> <p>(4) 分科会の活動支援(通年)</p> <div data-bbox="1114 371 1449 560" data-label="Image"> </div> <p>地域のつどい (イコットハウス会場)</p>
<p>19 ほどがや区民まつり</p> <p>《地域振興課》 【R7 予算：6,000】 【R6 予算：6,000】</p>	<p>区民や区内各種団体の交流促進及び地域コミュニティの活性化のため、区民が主体となって企画・運営を行い、区民が参加する「区民まつり」を開催します。</p> <p>1 ほどがや区民まつりの開催(10月) 【令和6年度実績】 実施日：10月19日(土) 来場者数：55,000人</p> <div data-bbox="1043 913 1417 1160" data-label="Image"> </div> <p>令和6年度ほどがや区民まつり</p>
<p>20 地域見守り推進事業</p> <p>《福祉保健課》 【R7 予算：2,453】 【R6 予算：2,141】</p>	<p>ひとり暮らし高齢者等が地域でつながりを持ち、孤立せずに安心して暮らすことができるよう、民生委員・児童委員のほか、地域にお住まいのあんしん訪問員(ボランティア)による見守りを行います。</p> <p>また、民生委員・児童委員の負担軽減等を図るため、委員を補佐する協力員を配置するとともに、3年に一度の一斉改選に向け、活動や委員活動のやりがいについて広く区民の理解を深めるため、広報・啓発を強化します。</p> <p>1 あんしん訪問事業</p> <p>(1) あんしん訪問員活動への支援(通年)</p> <p>(2) あんしん訪問事業地区研修会の開催支援(通年)</p> <p>(3) あんしん訪問事業地区推進委員会連絡会の開催(3月)</p> <p>2 民生委員・児童委員協力員の委嘱、活動支援、ポスター・チラシによる啓発(通年)</p> <div data-bbox="1123 1639 1449 1904" data-label="Image"> </div> <p>高齢者等の見守り活動</p>

<p>21 地域の担い手はぐくみ事業</p> <p>《地域振興課》 【R 7 予算：1,340】 【R 6 予算：1,912】</p>	<p>区民が地域に関心を持つきっかけを作り、地域活動に参加する機会を設けることで、協働の担い手となる人材の発掘・育成を行います。また、区民利用施設同士が連携して地域活動を活性化する体制を作ります。</p> <p>1 区民向けの講座・支援</p> <p>(1) 参加者同士の交流を図りながら、協働や講座の企画・運営方法、より実践的なスキルを学ぶ講座の実施（5～9月） 5月8日実施 23人参加</p> <p>(2) 興味関心の高いテーマで、社会参画のすそ野を広げる講座の実施（10～12月）</p> <p>(3) 区民が主体的に地域課題に取り組み、講座の企画・運営することを支援（通年）</p> <p>(4) 区内活動団体による地域活動に係る取組の支援（通年）</p> <p>2 区民利用施設職員向けの研修・支援</p> <p>(1) 施設間の連携強化と職員のスキルアップ、コーディネート力の向上を目的とした研修の実施（10～2月）</p>  <p>区民向け講座（グループワーク）</p>
<p>22 多文化共生まちづくり事業<u>拡充</u></p> <p>《区政推進課・地域振興課》 【R 7 予算：1,187】 【R 6 予算：1,497】</p>	<p>外国人住民と地域との交流を支援・促進し、誰もが住みやすいまちの実現に向け、横浜国立大学やほどがや国際交流ラウンジ等の関連団体と連携した取組を推進します。また、ブルガリア共和国ソフィア市とのパートナー都市協定に基づき、ソフィア市との交流を一層促進します。</p> <p>1 多文化共生の推進</p> <p>(1) 職員の意識向上に資する研修等の実施（5～8月）</p> <p>(2) 横浜国立大学留学生による自国文化の発信や地域との交流の促進（通年）</p> <p>2 ブルガリア文化の区民向けイベントの開催（通年）</p> <p>(1) 花フェスタ</p> <p>(2) こども向けイベント<u>新規</u></p> <p>(3) 料理教室</p> <p>(4) 区民まつり</p> <p>(5) 区民芸能祭</p> <p>3 国際理解特別授業の実施（1月～3月）</p>  <p>令和6年度国際理解特別授業</p>

<p>23 地域におけるデジタル活用推進事業拡充</p> <p>《区政推進課・地域振興課》 【R 7 予算：2,002】 【R 6 予算：1,400】</p>	<p>自治会町内会の活性化及び負担軽減を目的に、自治会町内会活動におけるデジタル活用を推進します。</p> <p>1 自治会町内会におけるデジタル化推進</p> <p>(1) デジタルツール等に関する研修会・ワークショップなどの開催 (通年) 拡充</p> <div data-bbox="609 383 1098 705" data-label="Image"> </div> <p>情報発信交流勉強会の様子</p> <p>(2) 区内の活用事例やデジタルツールの使い方などの情報発信 (通年)</p> <p>(3) 情報伝達アプリ等の導入支援 (通年)</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

Ⅳ 魅力と賑わいのあるまちづくり

【22, 523千円】

2027年(令和9年)の区制100周年及びGREEN×EXPO 2027に向けて、「ほどがや花憲章」に基づく花の街づくりや、自然や歴史、地域資源を生かした取組を推進し、区の魅力向上と気運醸成を図ります。

事業名	事業内容
24 区制100周年事業 ^{拡充}	<p>令和9年に迎える区制100周年に向けて、機運醸成を図るとともに、実行委員会を中心として「こども・魅力・つながり」の3つのテーマに沿った事業を進めていきます。</p> <p>また、区役所事業でも、幅広い区民の参加を促しながら共に取り組むことで、次の100年に向けた区の魅力を向上させ、『『いつまでも住み続けたいまち ほどがや』を未来へ』の実現を図ります。</p> <p>1 実行委員会事業</p> <p>(1) 実行委員会及び役員会の開催</p> <p>(2) 区公式マスコットキャラクターの活用</p>  <p>マスコットキャラクターの名前が投票により決定</p> <p>(3) 活動団体補助制度(5月～)</p> <p>(4) 「ほどがやの百選」の選定(5月～)</p> <p>(5) 記念誌発行に向けた準備(5月～)</p> <p>(6) 区制100周年ロゴマークの作成(10月)</p> <p>2 区役所事業</p> <p>(1) こども事業(がやっこ体操、こども未来プロジェクト)</p> <p>(2) 魅力事業(インスタグラムフォトコンテスト、記念レシピ集)</p>  <p>フォトコンテスト2024</p> <p>(3) つながり事業(区の歌、謎解きイベント)</p> <p>⇒詳細は18ページ参照</p>

《地域振興課・区政推進課・
福祉保健課・こども家庭支
援課・総務課》

【R7予算：5,862】

【R6予算：3,845】

<p>25 花薫るきれいな街ほどがや事業（GREEN×EXP02027 連携事業）</p> <p>《地域振興課・総務課・高齡・障害支援課》</p> <p>【R 7 予算：7,500】 【R 6 予算：7,276】</p>	<p>平成 10 年に地域の皆様とともに制定した「ほどがや花憲章」に基づく「花の街ほどがや」づくりを一層推進するとともに、全市を挙げて準備を進めている GREEN×EXP0 2027 の開催に向けた機運醸成を進めます。また、花を通じて障害者の社会参加の促進を図ります。</p> <p>1 花の街事業</p> <p>(1) 区民ボランティア（「ほどがやフラワーメイト」等）による星川中央公園や区庁舎花壇整備（毎月 2 回）や和田町駅前花壇整備（随時）</p> <p>(2) 幼稚園や保育園、小中学校に花苗を配布し、花を育てる機会を創出し「ほどがやフラワーメイトジュニア」として任命（春・秋／年 2 回配布）。広報等で広く区民に取組を周知し花の街づくりを PR</p> <p>(3) バッグ型コンポストの貸し出しによる区民参加型の家庭ごみの堆肥化・花の植え付け（7 月 30 名募集）</p> <p>(4) 啓発物品等を用いた「ほどがや花憲章」及び GREEN×EXP0 2027 の普及・啓発（花フェスタ、区民まつり他）</p> <div data-bbox="587 795 917 1041" data-label="Image"> </div> <p>バック型コンポストでできた堆肥を区庁舎花時計等に利用</p> <p>2 ほどがや花の街推進連絡会推進事業</p> <p>(1) ほどがや花フェスタ 2025 の開催（5 月）</p> <p>3 ほどがや花のおもてなし事業</p> <p>(1) 区内の障害福祉事業所によるフラワーアレンジメントの展示（区役所窓口（14 か所）・週 1 回・通年）</p> <p>(2) フラワーアレンジメント交流会の開催（11 月）</p> <p>⇒詳細は 19 ページ参照</p>
<p>26 歴史浪漫ほどがや事業</p> <p>《区政推進課》</p> <p>【R 7 予算：4,139】 【R 6 予算：2,789】</p>	<p>旧東海道の宿場町に代表される保土ヶ谷区ならではの歴史的魅力を生かしたまちづくりを、区民との協働で進めます。</p> <p>1 歴史的魅力を生かしたまちづくり</p> <p>(1) こどもを対象とした歴史の魅力を伝えるイベントの開催（11 月）</p> <p>(2) まちあるきイベントの開催（10～2 月）</p> <p>(3) 歩きたくなる街道づくり（松並木の樹木管理維持管理、育成計画の見直し及び案内サイン等の維持管理）（通年）</p> <div data-bbox="582 1724 970 2004" data-label="Image"> </div> <p>まちあるきイベント</p> <div data-bbox="1034 1724 1436 2004" data-label="Image"> </div> <p>松並木の維持管理</p>



<p>27 星川駅周辺の魅力づくり事業</p> <p>《区政推進課》</p> <p>【R 7 予算：1,000】 【R 6 予算：1,000】</p>	<p>「星川駅周辺地区総合的なまちづくりガイドライン」に掲げる、「利便性が高く魅力あふれるまち」づくりを進めるため、星川駅～天王町駅間の高架下空間の活用やその周辺の地域資源を生かした魅力向上を図る取組を実施します。</p> <p>1 星川駅高架下等を活用したにぎわい創出</p> <p>(1) 星川駅～天王町駅間高架下周辺等を中心とした賑いに資するイベントの開催（3月頃）</p> <p>(2) イベント開催に向けて地域で活動する団体等と協働体制の確立（会合等の運営）（通年）</p> <p>(3) 地域団体が独自に開催しているイベント等との連携を検討</p> <div data-bbox="547 622 992 918">  </div> <div data-bbox="1031 622 1430 918">  </div> <p>令和6年度のイベント（左：星天qlay Cゾーン 右：会合）</p>
<p>28 商工業魅力発信事業</p> <p>《地域振興課》</p> <p>【R 7 予算： 930】 【R 6 予算：1,068】</p>	<p>地域コミュニティの担い手である商店街の活性化を図るため、区商店街連合会に加盟する商店および商店街をPRする場を提供します。また、横浜FCと連携を取りながら、商店街振興を支援します。さらに、工業振興として、子どもを対象に区内ものづくり企業の魅力をPRする「ほ도가や子どもファクトリーツアー」を実施します。</p> <p>1 商店街の活性化支援</p> <p>(1) ほ도가や商店街元気市の開催（5月、10月）</p> <p>(2) 区商連及び横浜FCと連携したPRイベントの実施（2～3月）</p> <p>2 ほ도가や子どもファクトリーツアーの開催（3月）</p> <p>【令和6年度実績】参加者数：25組 51名（2企業）</p> <div data-bbox="1031 1608 1441 1881">  </div> <p>子どもファクトリーツアー</p>

<p>29 地産地消推進事業</p> <p>《区政推進課》</p> <p>【R 7 予算： 368】</p> <p>【R 6 予算： 319】</p>	<p>農家や地域活動団体との連携により、区民が「農」を身近に感じられる取組を通じて、地産地消を推進します。</p> <p>1 地産地消の推進</p> <p>(1) ほ도가や朝市の開催（通年）</p>  <p>ほ도가や朝市</p> <p>(2) 花フェスタ、区民まつりでの地産地消のPR（5月、10月）</p> <p>(3) 地域活動団体等主催イベント等での啓発活動（通年）</p>
<p>30 読書活動推進事業拡充</p> <p>《地域振興課》</p> <p>【R 7 予算： 782】</p> <p>【R 6 予算： 550】</p>	<p>区役所・図書館・学校・区民利用施設等が連携し、身近で読書に親しむ環境づくりや講座、読書活動の啓発などを実施することで、保土ケ谷区民の読書活動を推進します。</p> <p>1 読書活動の推進</p> <p>(1) 読書活動推進講演会の開催（12月）</p> <p>(2) 読書活動推進講座（通年）</p> <p>(3) 区民利用施設等での絵本セットの貸出（通年）拡充</p>  <p>地区センターでの読み聞かせ</p>  <p>絵本セット</p>
<p>31 ほ도가や芸術の街</p> <p>《地域振興課》</p> <p>【R 7 予算：1,942】</p> <p>【R 6 予算：3,342】</p>	<p>保土ケ谷区内の文化活動による地域振興を目指して、区民文化祭、区民ギャラリー、区民密着型コンサートの各事業を実施します。</p> <p>1 区内文化活動の振興・支援</p> <p>(1) 区民コンサート（7月）</p> <p>(2) 区民文化祭（9月～2月）</p> <p>(3) 区民ギャラリーでの作品展示（通年）</p>  <p>区民文化祭事業：区民芸能祭</p>  <p>区民文化祭事業：区民写真展</p>

V 信頼される区役所づくり

【11,914千円】

区民の皆さまに寄り添ったきめ細かな窓口サービスの充実や、安心して快適に利用することができる区庁舎の環境改善を進めます。また、様々な媒体を活用しながら行政情報を分かりやすく発信します。

事業名	事業内容
32 区役所サービス向上・環境改善事業 《総務課》 【R7 予算：10,220】 【R6 予算：12,992】	<p>区民の皆様が利用しやすい区役所を目指し、安心して快適に利用できる施設環境の整備・改善を進めるほか、区民のニーズを的確に捉え、より満足度の高い窓口サービスを実現するための職員研修等を実施します。</p> <p>1 区庁舎の環境改善</p> <p>(1) 施設・設備の改修等による区庁舎環境改善（通年）</p> <p>(2) 戸籍課レイアウト変更に伴う執務室整備（～12月）</p> <p>(3) 来庁者にとって分かりやすい案内サイン更新（～12月）</p> <p>2 執務室・会議室等におけるデジタル環境の整備（通年）</p> <p>3 窓口サービス向上のための職員研修の実施</p> <p>(1) 職員のスキルアップ研修の実施（年2テーマ）</p> <p>(2) 人権啓発研修の実施（6～12月）</p>  <p>更新した区庁舎案内サイン</p>
33 広報推進事業 《区政推進課》 【R7 予算：1,694】 【R6 予算：1,700】	<p>保土ケ谷区の様々な情報や魅力を、多角的な広報活動により発信します。</p> <p>1 広報・情報発信</p> <p>(1) 転入者向け行政情報・マップ等の配布（通年）</p> <p>(2) デジタル媒体（X・インスタグラム・サイネージ等）による区政情報・区の魅力発信（通年）</p> <p>(3) 保土ケ谷区ガイドマップの更新・配布（通年）</p> <p>(4) 保土ケ谷区に関する各種統計情報「保土ケ谷区統計便覧」の発行（3月）</p>  <p>デジタルサイネージでの区政情報発信</p>

2 主な事業の概要

施策分野・事業名	7年度予算
◆ 魅力と賑わいのあるまちづくり	5, 8 6 2
区制 100 周年事業 (地域振興課ほか)	千円

1 事業概要(目的)

令和9年に迎える区制 100 周年に向けて、機運醸成を図るとともに、実行委員会を中心として「こども・魅力・つながり」の3つのテーマに沿った事業を進めていきます。

また、区役所事業でも、幅広い区民の参加を促しながら共に取り組むことで、次の 100 年に向けた区の魅力向上を図ります。

2 これまでの執行状況

(1) 実行委員会事業

ア 令和7年度第1回実行委員会の開催(4月 22 日)

イ 保土ケ谷区マスコットキャラクターの名称発表(5月 18 日)

区民投票によって決定したマスコットキャラクターの名称

「ほどぴー」を、ほどがや花フェスタの会場で発表しました。「ほどぴー」

今後、着ぐるみを製作し区民まつりでお披露目します。



「 YOUTUBE 掲載
がやっこ体操 」

ウ 活動団体補助制度(6月 13 日まで)

100 周年を契機に活動を始める団体を支援する補助制度の申請団体を募集しています。

エ ほどがやの百選事業(7月 11日まで)

区内で販売している飲食品で、長年愛されている等の「保土ケ谷の逸品」を募集しています。

(2) 区役所事業

・ (こども)保土ケ谷区にちなんだ「がやっこ体操」の振り付け動画の配信を行いました。

・ (つながり)区の歌に親しみを持ち、歌ってもらえるよう、小学校に CD を配布しました。

3 今後の予定

(1) 実行委員会事業

ア 保土ケ谷区制 100 周年記念誌

100 周年事業実行委員会内に記念誌委員会を設置し、令和9年度の記念誌発行に向けた写真・エピソードの収集を行います。

イ 保土ケ谷区制 100 周年ロゴマーク

横浜国立大学に制作委託し、区公式マスコットキャラクターを活用したロゴマークを制作します。決定したロゴマークは 10 月の区民まつりで発表します。

(2) 区役所事業

・ (こども)区内の中学生と「こども未来プロジェクト」で、企画を検討していきます。

・ (魅力)「区公式インスタグラムフォトコンテスト 2025」を実施し、7月から作品を募集するとともに受賞作品展を行います。また、ほどがや産野菜を使用する「記念レシピ集」発行に向けて、区内農家の取組や魅力を取材し、発信します。

・ (つながり)楽しみながら、区や 100 周年を知るきっかけとなる機運醸成企画を実施します。

施策分野・事業名	7年度予算
◆ 魅力と賑わいのあるまちづくり	7,500 千円
花薫るきれいな街ほどがや（GREEN×EXPO 2027 連携事業） （地域振興課、高齢・障害支援課）	

1 事業概要(目的)

平成10年に地域の皆様とともに制定した「ほどがや花憲章」に基づく「花の街ほどがや」づくりを一層推進するとともに、全市を挙げて準備を進めている「GREEN×EXPO 2027」の開催に向けた機運醸成を進めます。

2 これまでの執行状況

(1) 花の街事業

区民ボランティア（「ほどがやフラワーメイト」）による区庁舎花壇等の植栽管理を実施。また、区内の幼稚園や保育園、小中学校へ「ほどがや花フェスタ2025」の会場装飾に使用した花苗を配布します。児童・ボランティアの皆様にご育ていただき、「花の街ほどがや」と「GREEN×EXPO 2027」への区民意識の向上を図ります。



フラワーメイト活動

(2) ほどがや花の街推進連絡会推進事業

「ほどがや花憲章」の理念を活かしたイベント「ほどがや花フェスタ 2025」を実施。イベントでは花と緑に関連したブースに加え、燃やすごみとして処理されるプラスチックを削減する「ヨコハマ プラ5.3 計画」の普及啓発など、脱炭素ライフスタイルに向けた啓発を行いました。

(3) ほどがや花のおもてなし事業

区内障害福祉事業所にフラワーアレンジメント作製を依頼し、令和6年度は区役所の各窓口など14カ所に展示しました。

3 今後の予定

(1) 花の街事業

5月に花苗を配布した小学校の児童等を「ほどがやフラワーメイトジュニア」に任命。花や緑に関する活動を広報等で取り上げ、活動を後押しするとともに区民に周知することで意識の向上を図ります。

区民にバッグ型コンポストを貸与して生ごみの堆肥化を行っていただき、区役所花壇に活用し、脱炭素ライフスタイルの取組を推進します。（7月から）



配布した花苗で
花壇整備する様子

(2) ほどがや花の街推進連絡会推進事業

「清潔できれいな、花の街ほどがや」ポスター展を開催し、区内の小中学生から作品を募集・表彰し「ほどがや花憲章」をPRします。

(3) ほどがや花のおもてなし事業

障害事業所等に通う障害のある方が作ったフラワーアレンジメントを区役所の各窓口に展示します。また、事業所向けのアレンジメント交流会を開催し、本事業を多くの事業所が体験できる場を設定します。

施策分野・事業名	7年度予算
◆ つながり・支えあいの推進	2, 1 6 6 千円
保土ケ谷ほっとなまちづくり推進事業 (福祉保健課)	

1 事業概要(目的)

保土ケ谷ほっとなまちづくり(保土ケ谷区地域福祉保健計画)は、様々な人や団体がつながり支えあうことで、「つながり支えあい 安心していきいきと暮らせるまち ほどがや」を目指す計画です。

第5期計画策定に向け、ほっとなまちづくり推進会議(以下、「推進会議」)の開催や区民意見募集等を行います。策定した計画は、令和8年3月に開催予定の「ほっとなまちづくりフォーラム」にて公表します。

(保土ケ谷ほっとなまちづくり概要)

- ・ 基本理念
つながり支えあい 安心していきいきと暮らせるまち ほどがや
- ・ 大切にする視点
子どもから大人まで 地域の人みんなで一緒に
- ・ 3つのテーマ
「見守り・支えあい」「いきいき健康」「担い手づくり・情報」



2 これまでの執行状況

令和7年度第1回推進会議(6/30)の開催準備

3 策定経過及び今後のスケジュール

年度	月	項目	内容
6	6月	第1回推進会議	・「基本理念」、「3つのテーマ」の継承を決定 ・「みんなで目指すまちの姿」に関する意見交換
	9月	第2回推進会議	事務局から活動団体ヒアリング内容及びこどもワークショップ「ねちよばな」に関する報告
	12月	第3回推進会議	大切にする視点を「子どもから大人まで 地域の人みんなで一緒に」へ変更することを決定
	2月	第4回推進会議	計画骨子の確定
7	6月	第1回推進会議	素案の検討
	10月	区民意見募集	各機関への素案配架、区ホームページでの周知
	11月	第2回推進会議	区民意見募集を踏まえた原案の検討
	3月	ほっとなまちづくりフォーラム	第5期計画の策定・公表

保土ヶ谷 ほっとなまちづくり 骨子

「保土ヶ谷ほっとなまちづくり」とは？

保土ヶ谷区のみんなで「つながり支えあい 安心していきいきと暮らせるまち」を目指す「保土ヶ谷区地域福祉保健計画」の愛称です。

ほっとなまちづくりは、区民の皆さんと関係機関・団体、地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所などが共通の目標を持って、取組を進めています。



基本理念・3つのテーマは、**第4期計画から継続します！！**

基本理念

つながり支えあい 安心していきいきと暮らせるまち ほどがや

3つのテーマ

見守り・支えあい いきいき健康 担い手づくり・情報

大切にする視点

子どもから大人まで 地域の人みんなで一緒に

ほっとなまちづくりは一部の人のための計画ではなく、地域に暮らすみんなのためのものです。地域には乳幼児から高齢者までの幅広い世代、障害のある人、外国人等、様々な立場や背景のある人が暮らしています。支援する・される関係だけでなく、一人ひとりのできることを生かしなが、お互いに支えあう関係性を目指します。

第5期計画では、誰もが地域の一員であり、未来を創る子どもたち一人ひとりを大切にしていきたいという思いから、大切にする視点に「**子どもから大人まで**」という文言を明記しました。「子どもから大人まで地域の人みんなで一緒に」支えあう地域づくりを進めていきます。



第5期計画のポイント

第4期計画を振り返り、第5期計画に新たに取り入れたい要素や視点をポイントとしてまとめました。



① あらゆる世代や多様な人とのつながり

地域の支えあいの基盤となる人とのつながりの重要性については、これまでの計画の中でもうたわれてきました。そしてわたしたちは、今後も様々な社会状況(少子高齢化、一人暮らし世帯の増加、担い手不足、貧困問題等)に対応をしていく必要があります。

第5期計画の中で、特に大切にしたいことは、「子どもも地域を作る一員として尊重をしていくこと」と「違いを認め合うことによる孤立防止」です。

子どもたちは、大人とは異なる視点やアイデアをもっています。また、子どもとともに地域づくりを進めることで、友達や家族等、様々な世代と関われる可能性もあります。地域の一員である子どもたちの思いを大切にしていきます。

また、人にはそれぞれ違いがあります。異なる個性を尊重し、自分たちにできることを考えながら、温かく見守りあえる地域を目指します。

② 相互理解と連携でそれぞれの強みを発揮

第4期計画では、個人や団体同士のつながりや連携を推進し、地域活動を充実させることを目指してきました。その中で地域活動の課題を解決する際に複数の団体が得意分野を生かし、協力しあうことで解決の糸口が見つかったり、取組が充実した事例もありました。

そこで第5期計画では、より良い連携のために、様々な団体や関係機関がお互いの役割や特徴を知ることが大切になります。そして、それぞれの強みを生かして活動を充実させることを目指します。

③ 伝えるから伝わる発信へ

これまでは、様々な機会や手段を使って「できるだけ多くの人に情報を伝えること」を目標にしていました。一方で、情報を伝える際に「必要としている人に届けたい」という想いで工夫を凝らしても、情報が届かないことや、情報を必要としている人がうまく情報を見つけられないという課題がありました。

そこで、第5期計画では相手に合わせて、「分かりやすさ」や「目に触れやすいこと」等を意識して発信することを大切にしていきます。

例えば、やさしい日本語や手話等の相手に配慮した伝え方や、駅や商業施設等、日常の動線の中で情報を得られること、相手に合わせた発信の工夫をすることで届けたい情報が伝わり、「必要な情報が必要な人に届く」ことを目指します。

みんなで目指すまちの姿

見守り・支えあい



- ① 地域と関わりが少なかった人も出会いつながるきっかけがある。
- ② 病気や障害のある人、困りごとや生きづらさを抱えている人などへの理解が広がっている。
- ③ 住民同士が気にかけてあい、世代を超えてつながりあえる。
- ④ 地域住民、団体、企業、関係機関の相互理解や連携が深まり、地域活動が充実している。

いきいき健康



- ① 誰もが健康に関心を持ち、生きがいを見つけることができる。
- ② 乳幼児から高齢者まで、身近な場所で心と身体の健康づくりができる。
- ③ 地域住民、団体、企業、関係機関が連携し、地域での健康づくりを幅広く進めている。

担い手づくり・情報



- ① 世代を超えて、多様な人が地域活動に興味を持てるような機会がある。
- ② 多くの人が地域活動に関心を持ち、自分らしく活動できている。
- ③ 相手に合わせた情報の伝え方により、必要な情報が必要な人に届いている。

団体ヒアリングのまとめ

第5期ほっとなまちづくり策定に向けて地域で活動している団体へヒアリングを実施しました。

また、大切な地域の一員である子どもたちの意見を聞くために、小学5・6年生向けにワークショップを実施しました。

様々な世代や分野のヒアリングを通して、日ごろの活動の中で感じている変化や課題、今後の活動など、福祉保健に関する事柄について、たくさんのご意見をいただきました。

今回、子どもワークショップや団体ヒアリングで見えてきた大切な考えや大事にしたい想いをまとめました。

① 子どもからつながる地域づくり～地域で子どもを育てるために～



子どもからのヒアリングでは、「高齢者が楽しめるイベントの企画」や「日頃感じている大人への思い」など、子どもの視点でのアイデアや考えを話してくれました。「もっとこうなったらいいな」「自分たちも誰かの役に立ちたいな」などのメッセージからは、子どもも住みやすいまちを作っていく大切な存在であることを感じました。



子ども関連の支援者からは、「子どものアイデアを生かしたり、子どもの取組をきっかけに大人や地域がつながることができるのではないか」というご意見をいただきました。また、地域食堂や学習支援、サロン活動など「みんなで子どもを育てる」ための支援がたくさんあり、「地域で子どもたちを育てていこう」というメッセージや熱い想いを聞かせていただきました。



ここから見えてきたこと

- ・子どもの考えを尊重し、子どもたちからも教えてもらいながら、一緒にまちづくりをしていくという姿勢が大切!
- ・親や家族だけではない、さまざまな大人との関わりの中で、子どもの成長を見守っていける地域にしていけるように!

② 様々な人の暮らしやすいまちを考える～孤立させない地域にするために～



地域の様々な人が孤立せずに暮らすための活動がたくさんありました。「妊娠・出産・育児の過程での切れ目のないサポート」「ひきこもり当事者やその家族の悩みに寄り添う支援」「外国人が地域の中で交流できる機会をつくる」等、誰かに相談ができたり、支援があることで、抱えている不安が和らぐことがあります。周囲とつながることや困りごとを一緒に考えてくれる存在の重要性を改めて感じました。



「障害があっても得意なことやできることがある」「一緒にできることを考えてみる」「だれでも参加できる内容で企画してみる」等、可能性を見出しながら進めていこうとする前向きなメッセージがたくさんありました。



ここから見えてきたこと

- ・人それぞれに抱えた事情や環境は違うけれど、その状況に想いを馳せたり、自分のことに置きかえて考えてみるのが大切。まずは知って、気づくことから!
- ・自分(たち)にできることに目を向けて、周りを巻き込みながら地域の中で助け合える関係性を作っていけるように!

③ 分野を超えたつながり～多様な力を発揮～



子どもの居場所や食堂を運営している団体では、地域の方の配膳の協力、農家や企業から食材等の寄付、大学生による学習支援等、様々なサポートの下で運営しています。また、団体同士でネットワークを広げていきたいという声もあり、お互いに協力したいと思っていることが分かりました。



障害施設からは、障害があってもその人それぞれにできることを知ってほしいという思いを聞きました。例えば、力のある利用者が地域の防災訓練で重い荷物を運ぶ役割を担ったり、花が好きな利用者が地域の花壇の手入れをし、まちの美化に貢献できる等の話がありました。



ここから見てきたこと

- ・まずは、お互いの役割を理解し、分野を超えた団体や関係機関が協力することが大切！
- ・団体や関係機関がそれぞれの強みや得意分野をできる範囲で生かすことで活動が充実する！

④ 必要な情報が必要な人へ届く～誰もが暮らしやすくなるために～



情報を伝える人は「自分たちのことや取組についてもっと知ってもらいたい」、情報を受け取る人は「自分たちが必要としている情報をもっと（簡単に）手に入ると良い」という想いを抱えていました。ただ伝えるだけでなく、伝えたい人や情報を必要としている人に届けることが求められていることが分かりました。



職場や保育園の友人など身近な場所から情報を得る、相談窓口で関連機関を紹介してもらうなど、人から情報を伝えてもらうことも大切な情報源となっていました。



ここから見てきたこと

- ・情報を必要としている人に直接届けることが難しい場合も、他の人が間に入ることで、情報を伝えることができる！
- ・様々な機会を捉え、相手に合わせたツールを使って情報を届けること、わかりやすい表現を使って工夫して伝えることで、多様な人に情報を伝えていくことができる！

【第5期ほっとなまちづくり策定スケジュール】

令和7年10月 計画素案意見募集（具体的な目標や取組内容を提示）

令和7年12月 計画決定（素案に対するご意見を反映し、計画を決定）



横浜市地域福祉保健計画キャラクター
「ちふくちゃん」



保土ケ谷区のマスコットキャラクター

保土ケ谷区役所福祉保健課事業企画担当
〒240-0001
保土ケ谷区川辺町2-9
TEL:045-334-6343
FAX:045-333-6309
E-mail:ho-fukuho@city.yokohama.lg.jp

社会福祉法人 横浜市保土ケ谷区社会福祉協議会
〒240-0001
保土ケ谷区川辺町5-11 かるがも3階
TEL:045-341-9876
FAX:045-334-5805
E-mail:h@shakyohodogaya.jp

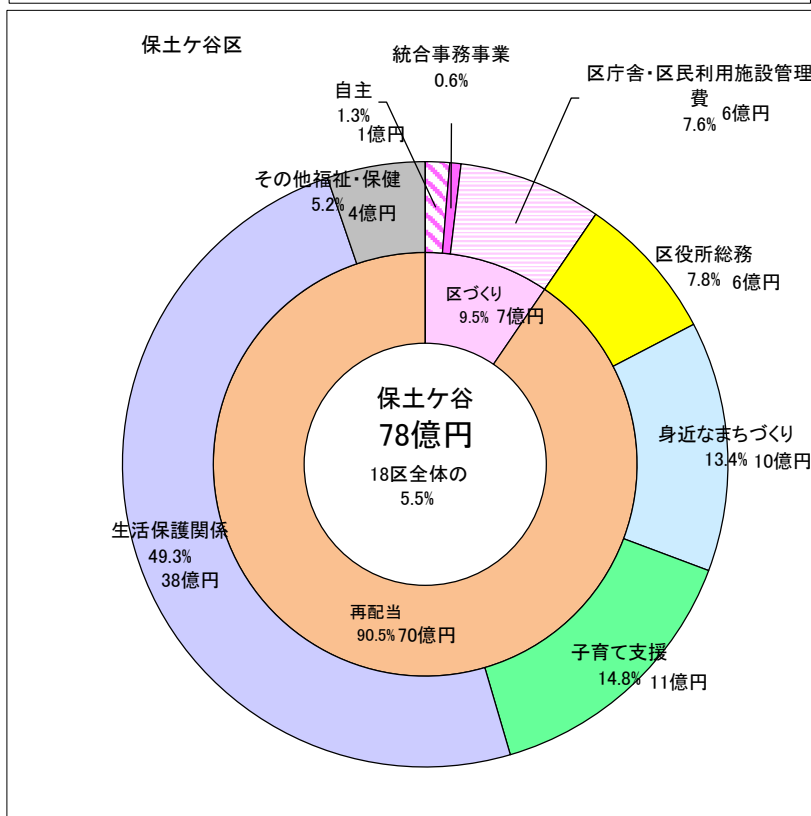
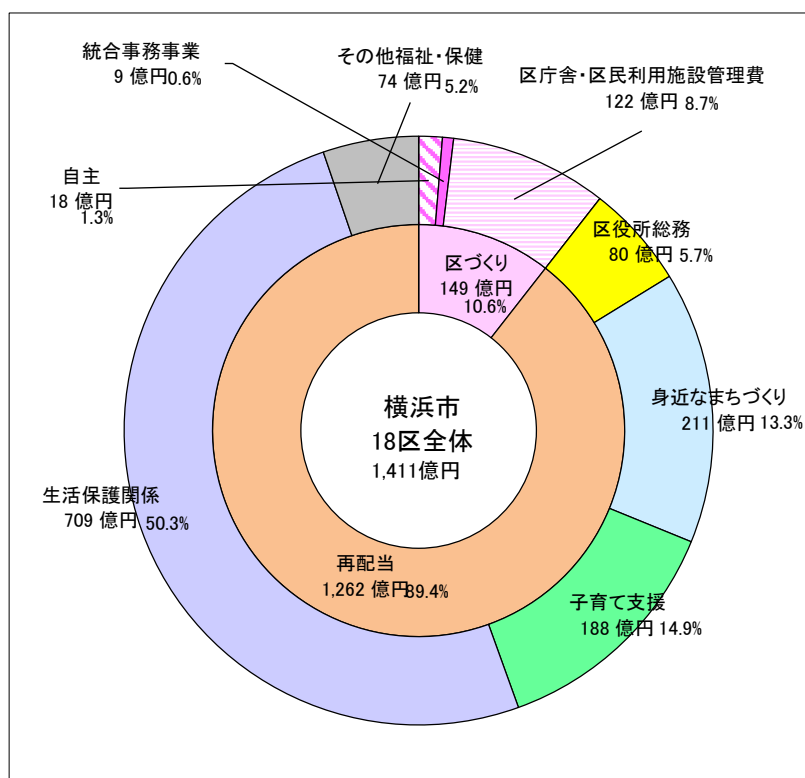
3 統合事業費一覧

事業名	事業内容
<p>1 広報よこはま発行事業</p> <p>《区政推進課》 【R 7 予算：9,936】 【R 6 予算：8,458】</p>	<p>「広報よこはま ほどがや区版」を毎月発行し、市民が必要とする区政・事業等の行政情報を、分かりやすく正確に広報します。(通年)</p>  <p>広報よこはま ほどがや区版 5月号</p>
<p>2 広聴の相談事業</p> <p>《区政推進課》 【R 7 予算： 725】 【R 6 予算： 718】</p>	<p>区民が抱える生活上の問題・悩み（離婚・相続・相隣問題等）の解決に結びつけるため、法律相談等の機会を提供します。(通年)</p>  <p>特別相談室</p>
<p>3 消費生活対策事業</p> <p>《地域振興課》 【R 7 予算： 101】 【R 6 予算： 101】</p>	<p>地域社会の安全で快適な消費生活を実現するため、街頭キャンペーン等の消費生活関連啓発活動等により、悪質商法対策や消費生活向上に向け普及啓発を行います。(通年)</p>  <p>消費生活教室</p>

4 緊急時情報システム事業 《総務課》 【R 7 予算： 375】 【R 6 予算： 429】	即時避難指示対象区域に居住する区民に、区から防災に関する緊急情報を固定電話回線を使用した自動音声により通知し、迅速な避難行動を促します。(通年)
5 スポーツ推進委員事業 《地域振興課》 【R 7 予算：3,540】 【R 6 予算：2,270】	スポーツイベントの開催などを通して、区民の心身の健康育成や体力の向上等を図ります。また、スポーツ活動を推進する人材の力量・知識、活動の認知度向上のため、研修及び広報活動を行います。(通年) <div data-bbox="600 479 959 745" data-label="Image"> </div> トスベースボールでの審判
6 青少年指導員事業 《地域振興課》 【R 7 予算：3,910】 【R 6 予算：5,175】	青少年を対象とした事業を実施し地域交流を促進するほか、夜間パトロール等により青少年を取り巻く環境を保全し、青少年の健全育成に寄与することを目指します。また、青少年の健全育成活動を推進する青少年指導員の資質向上のための研修や、活動を広く周知するための広報誌を作成することで、担い手の発掘・育成を行います。(通年) <div data-bbox="600 1088 906 1319" data-label="Image"> </div> 区民まつりでの「子供・若者育成支援強化月間」チラシ配布
7 学校・家庭・地域連携事業 《こども家庭支援課》 【R 7 予算： 960】 【R 6 予算： 960】	青少年の非行防止や健全育成を推進するため、学校・家庭・地域が連携し地域の特性を生かしながら自主的に実施する事業を支援します。(通年)
8 健康づくり月間事業 《福祉保健課》 【R 7 予算： 179】 【R 6 予算： 186】	9月から11月までを健康づくり月間と位置づけ、保健・衛生に関する正しい知識の普及、健康寿命の延伸に向けた健康意識の啓発、市民と行政が連携した健康づくり運動の推進、及び地域に根ざした自発的な健康づくりを促進します。(9～11月)

保土ヶ谷 区に係る予算のすがた（令和7年度一般会計予算）

一般会計は、福祉、保健、道路・公園の維持管理など基礎的な行政サービスを行う会計で、主に市税（市民税及び固定資産税など）が使われています。横浜市の一般会計の規模は1兆9,844億円ですが、このうち区が執行している予算の規模（区の人件費を除く）は1,411億円です。



注：各項目で四捨五入をしているため、合計額と一致しない場合があります。

(単位:百万円)

30